



自転車盗難が多発！！



《自転車盗難被害の発生状況》

- 令和6年中、千葉県内の自転車盗難の認知件数は、**9,943件**で、県内の全窃盗犯認知件数の約30%を占めています。
- 自転車盗難の被害者の内、約6割が無施錠で被害に遭っているため、自転車利用者に対して施錠を働きかける必要があります。
- 茂原市内においても、本年の5月中に発生した街頭犯罪の認知件数20件の内、**13件の自転車盗難が発生**しています。

令和7年5月中に発生した茂原市内自転車盗難被害の届出状況

	発生日（届出日）	発生場所	施錠の状況
1	R7. 1. 5～1. 6	市営第2駐輪場（六ツ野）	無施錠
2	R7. 4. 25～4. 28	市営第2駐輪場（六ツ野）	無施錠
3	R7. 4. 29	店舗地下駐輪場（千代田町）	無施錠
4	R7. 5. 3～5. 6	新茂原駅駐輪場（長尾）	無施錠
5	R7. 5. 6～5. 7	新茂原駅駐輪場（長尾）	施錠有り
6	R7. 5. 8～5. 9	集合住宅駐輪場（茂原）	無施錠
7	R7. 5. 13～5. 14	集合住宅駐輪場（大芝）	施錠有り
8	R7. 5. 16	金融機関駐輪場（高師）	無施錠
9	R7. 5. 18	店舗駐輪場（六ツ野）	無施錠
10	R7. 5. 18	店舗地下駐輪場（千代田町）	無施錠
11	R7. 5. 21	駅駐輪場（本納）	施錠有り
12	R7. 5. 22	駅駐輪場（本納）	無施錠
13	R7. 5. 27	集合住宅敷地内（東郷）	施錠有り



- ☆ 家の敷地内でも油断せず、必ず施錠
- ☆ 短時間でも自転車を離れる時は、必ず施錠
- ☆ 安全のために、ツーロック（2つ以上の施錠）

ゼブラ・ストップで事故ストップ！

令和6年中、千葉県内での交差点及び交差点付近での交通死亡事故発生件数は、59件（前年比－4件）で、45人の方が歩行中に事故に遭い命を落とされています。また、車両対歩行者の事故で42件の死亡事故が発生しています。

特に千葉県は横断歩道を歩行者が渡ろうとしても「2台に1台の車が止まらない」と言われています。

車両等の運転者も歩行者も交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践して、交通事故を防止しましょう。

ゼブラ・ストップとは



歩行者保護をわかりやすくまとめて名称にしたものです。

①「ぜ」前方

前をよく見て安全運転、横断歩道を発見したら、その周りに歩行者等がないか十分注意する。

②「ぶ」ブレーキ

横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいるかも知れない場合は、横断歩道の手前で停止することができるような速度で進行する。

③「ら」ライト

横断歩道でも「3（サン）・ライト」で交通事故防止

- ☆ 車のライトの早めの点灯、小まめな切り替えで横断者を早期発見
- ☆ 横断者も反射材等でライトアップ
- ☆ 右（ライト）からの横断者に注意

④「ストップ」

横断歩道の手前で確実にストップ、交通事故ストップ

◇ 歩行者が守る基本的ルール

「横断歩道を渡る、信号機に従う」

◇ 歩行者自らが安全を守る手段

- 「手を上げる、運転者に顔を向けて横断する意思を明確に伝える」
- 「安全を確認してから横断を始める」
- 「横断中も周りに気を付ける」

〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課

TEL 0475-20-1505 （月～金 8：30～17：15）

